

未来をひらく

全国学力・学習状況調査の問題に挑戦

～未来の社会をたくましく生き抜くために必要な、これからの学力とは～

中学校【理科】 主として知識に関する問題

天気図から風力を読み取る。

正答率 77.9% (無解答率 9.0%)

気象要素の観測方法と観測記録を読み取ることができますか。



風向：
風力：
天気：

答え 風向：南西 風力：5 天気：晴れ

小学校【算数A】 アの角の大きさは何度ですか。

測定する角がどの角かを意識して目盛りの数字を読んでください。



180° よりも大きい角の大きさを正しく測定することができますか？
180° よりも大きい角の大きさは、2直角、3直角を基準に捉えることが大切です。

・計算問題と同様に。
★角の大きさの見当を付ける。(1直角、2直角、3直角を基準に)
★角の大きさを測定する。
★角の測定の結果を振り返って確かめる。

答え 210度

中学校【国語A】 言語についての知識・理解・技能

漢字の読み書きに関する問題

① 地図のシユクシヤク
② ビヨウソク5mの風
③ アマったお金
④ 詳細
⑤ 袖
⑥ 載る

二 適切な語句を適分問題
被がこの討論の「火種」を切った。
① 火災 ② 火種 ③ 2点火
④ 先生のお宅に「承ります」2 いたさ
ます 3 学級です 4 いらっしゃいます
⑤ 彼女は、学級の「1線」2床 3板 4画
の下の力持ちと書える存在だ
⑥ 「たなびく」 2 たなびく
③ たなびく 4 たたすむ 雲の間から
雲の光がもれている

答え ① 火種 ② 火種 ③ 2点火 ④ 先生のお宅に「承ります」2 いたさ
ます 3 学級です 4 いらっしゃいます
⑤ 彼女は、学級の「1線」2床 3板 4画
の下の力持ちと書える存在だ
⑥ 「たなびく」 2 たなびく

今の子どもたちが成人して社会で活躍する頃には、社会や職業が大きく変化する可能性があります。変化の激しい未来を切り開いていくためには、学ぶことと社会のつながりを意識し、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」に加え、「何ができるようになるか」ということが大切になります。昨年4月21日に全国一斉で行われた、調査ではこのような学力も測られています。どんな問題が出てくるか、「ご家庭や地域でもご覧になってください。お子様と一緒に解いてみてはいかがでしょうか」

中学校理科では、天気図から風力を読み取る問題が出題されました。天気図だけでなく、理科の授業で使われる基礎的な言葉の意味を理解することが実生活の中でも必要です。

小学校算数Aの角度を求める問題では、分度器で測れる角の大きさは、180度以内なら簡単に測れるのですが、180度を超えると間違いが2割程度増えるようです。角度だけでなく数量などにおいても、だいたいの大きさや量を見当付けることができるように、日常生活の中でもたくさんの経験をさせてください。

これは、そのときの問題です。中学校国語Aの漢字の問題では、全国平均正答率を下回っていましたが、適切な語句を選ぶ問題では上回っていました。漢字が読めたり書けたりするという力や語句の意味が理解できるという力は、将来必要となる基礎的な知識ですので、日頃から新聞や本などを読む習慣を付けることにも、文章を書くときには習った漢字をできるだけ使うように心がけることが大切です。

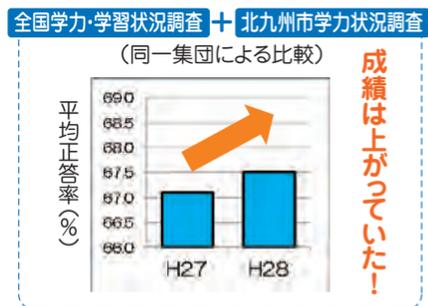
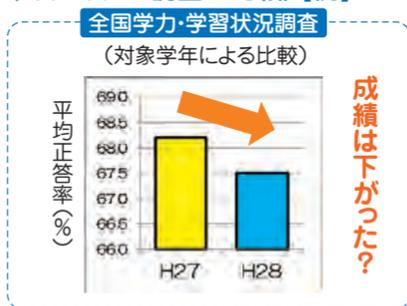
学力向上に向けた新しいプラン

【北九州市学力状況調査】 今年度は平成28年1月に実施。

〈内容〉

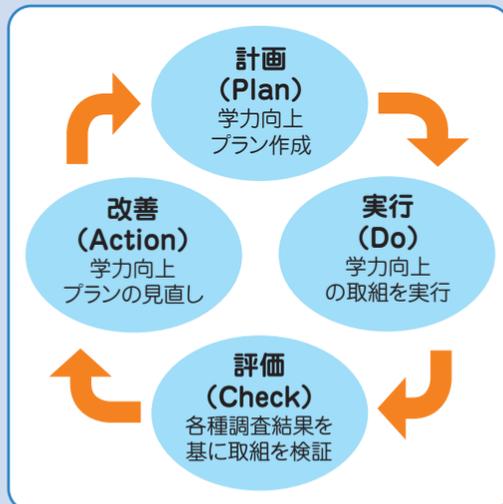
- 生活の中で必要な知識や技能が身に付いているか、また、その知識や技能が本当に生活の中で使えるのかということを調べる学力の調査と、学校や家庭での学習や生活の様子、また、興味や関心があることについて尋ねる児童生徒質問紙調査があります。
- 対象学年は、小学校は5年生、中学校は1・2年生です。小学6年生および中学3年生で実施されている全国学力・学習状況調査の結果と併せて、小学校5年生から中学校3年生までの一人一人の学力の状況や学習のつまずき、学習習慣や生活状況の経年変化などがわかるようになります。
- 実施教科は、国語と算数・数学です。北九州市の児童生徒が苦手な問題や、児童生徒に必ず理解してもらいたい問題を中心に作りました。
- 事前の確かめシートと事後のフォローアップシートを併せて学力の定着を図ります。

〈それぞれの調査の比較〉【例】



※ 上の例のように、これまでは、昨年度の3年生と比較して成績が下がったと判断されていましたが、同一集団(2年時での成績)と比較すると上がったと判断できる場合があります。これからは、同一集団の経年比較を行うことで、児童生徒一人一人の学力の成果を正確に把握することができるようになります。

PDCAサイクルによる組織的な取組



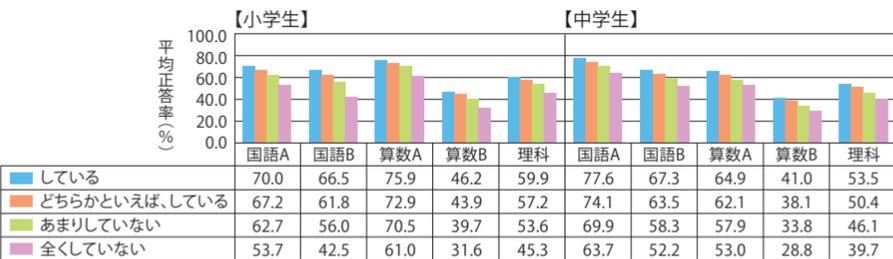
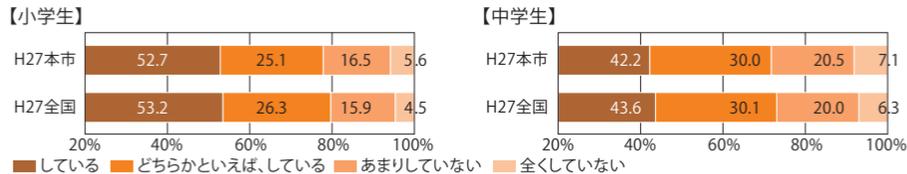
学力を総合的に向上させるため、これまでの全国学力・学習状況調査に加え、北九州市学力状況調査、英語能力判定テストなど各種調査の結果を基に組織的なPDCAサイクルを確立します。

北九州市では、学力の現状を踏まえ、学力向上の新しいプランを策定します。今回は、その中で主なものを紹介します。

学力定着に向けての協働的な取組

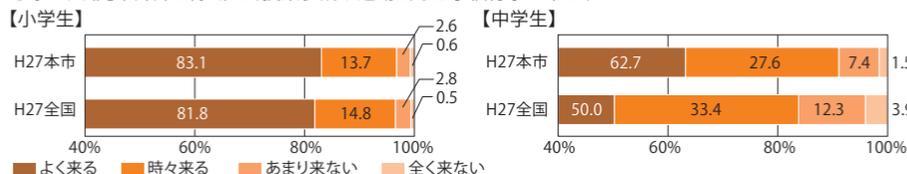
家庭で学校での出来事について話をすることは、学力との相関関係があります。本市の保護者は全国と同じくらい家庭で学校の話をしてしています。今後もご家庭での会話を大切にしてください。

◎家の人(兄弟姉妹を除く)は、学校での出来事について話していますか



授業参観や運動会などの学校行事へ参加することは、学力との相関関係があります。本市の保護者は全国より学校行事への関心が高いことがわかります。今後も学校行事への参加をよろしくお願いいたします。

◎家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会など学校行事に来ますか



学力の向上を図るには、学校の取組だけでなく、家庭や地域など様々な要因の影響があります。本市の保護者や地域の方々には、学校への関心が高く、学校を積極的に支えていただいています。その思いを大切にして、教育委員会や学校でも保護者や地域と連携を強化する取組を行っています。今後もご協力をお願いします。

日々の授業を改善する継続的な取組

一時間一時間の授業の中に、教育のすべてがある!

「北九州スタンダード すべての教師のための授業改善ハンドブック」リーフレット版

「わかる授業」づくり 5つのポイント

- 1 学びの基盤を支える「学習規律」
- 2 板書には、必ず「めあて」、「まとめ」と「振り返り」
- 3 子どもの思考を深める「発問」の工夫
- 4 1時間の中に「話し合う活動」と「書く活動」
- 5 「まとめ(振り返り)」終わりの5分の確保

ポイント4 1時間の中に「話し合う活動」と「書く活動」を

1時間の授業の中に「主体的に考え、話し合い、書く」というサイクルを定着させる。

ペア(2人)で、意見を交わしながら理解を深める。

グループ(3人以上)で交流しながら課題解決のための考えを導き出す。

学級全体で、様々な考えを出し合って理解を深める。

速く正確に、自分の考えを自分の言葉で書く。習った漢字は使う。

学習意欲を高める学習展開 日頃の授業の積み重ねが大切です。

起 授業開始5分が勝負! 「導入」を磨く!

承 子どもが全力を傾けて取り組む学習活動を!

転 子どもの思考を深める発問に挑戦!

結 終わりの5分も勝負! 子どもの言葉で授業をまとめる

授業改善に向けての基本となる5つのポイントを示した、北九州スタンダードリーフレットを提示・配布し、北九州市の全教職員の授業改善を図ります。

総合教育会議の開催

●本市の教育政策の指針となる北九州教育大綱の策定

北九州教育大綱
～子どもたちのシビックプライドの醸成～

I 『北九州子ども未来をひらく教育プラン』の推進

北九州教育の目標

「思いやりの心をもつ、自立した子どもをはぐむ」

- ◎自分の可能性を信じ、夢や希望をもつ子ども
- ◎自分の方でやり遂げ、自立する力をもつ子ども
- ◎思いやりの心をもた、行動できる子ども

子どもの未来をひらく教育を支える力

学校、家庭、地域それぞれがもつ教育力を発揮し、連携して子どもの教育を推進

II 市全体で子どもの教育を支える4つの柱

- 1. 本市が誇る文化芸術・スポーツ、歴史などの特性を活かした教育の推進**
 - ◎本市ゆかりの先人や伝統文化など、地元の誇りとする文化を継承する取組みの推進
 - ◎音楽や美術など文化芸術、スポーツに触れる機会の充実
 - ◎将来の文化芸術、スポーツを担う人材の育成
 - ◎環境未来都市としての独自性を活かした環境教育
 - ◎地元企業などと連携・協働したキャリア教育
- 2. 市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組みの推進**
 - ◎学校、家庭、地域の異なる連携の推進
 - ◎小学校後援会など企業と連携した取組みの推進
 - ◎家庭、地域や関係機関等と連携した防災・安全に係る取組みの推進
 - ◎地域での子どもの居場所づくり
- 3. 特別な配慮を必要とする子どもの支援**
 - ◎障害のある子どもへの支援
 - ◎いじめ、不登校等へのきめ細やかな対応
 - ◎子どもの貧困対策
- 4. 少子・高齢化社会を踏まえた公共施設マネジメント**
 - ◎行財政改革大綱を踏まえた公共施設マネジメント

平成27年11月18日
北九州市長 北橋 健治

平成27年11月18日に第二回目の会議が開催され、教育大綱の策定をはじめ、今後の取組み等について協議されました。

総合教育会議とは...

法律により定められた、市長と教育委員会が教育について協議する場です。

●現状と今後の取組みについて

(1)シビックプライドの醸成について

大綱の副題にもなっている「シビックプライドの醸成」について、現在の取組み及び今後の方向性などを協議しました。今後、その中で、「世界文化遺産 官宮八幡製鐵所関連施設」の活用や地元企業等との連携が重要であるとの意見が交わされました。

「シビックプライド」とは

市民が自分が住んでいる、働いているまちに対して「誇り」や「愛着」を持ち、自らもこのまちを形成している1人であるという意識をもつとともに、自分たちのまちづくりに自発的に関わりたいという意識をもつことです。

(2)学力向上対策について

「平成27年度 全国学力・学習状況調査」の結果が報告されました。全国平均正答率との差が、昨年度より縮まる項目があるなど、これまでの成果が着実に表れているものの、今後も確かな学力向上に向けた総合的な施策を徹底していくとの方針が確認されました。

(3)今後の特別支援教育の方向性について

特別支援教育の現状の説明と「北九州特別支援教育推進プラン(仮称)」の策定について報告されました。また、保幼小連携や相談体制の充実といった点についての意見が出されました。

戸畑高等専修学校 ファッションショー

平成27年12月6日(日)、戸畑高等専修学校学習発表会「第26回ファッションショー」が開催されました。同校は、洋裁・和裁の高度な技術の修得を目指すとともに、関連の業種で活躍できる社会人の育成に力を注いでいます。

このファッションショーは、生徒が学んだ技術力を生かして自分のための作品を作り、自らモデルとなって大きな舞台上で作品を披露するもので、今年のテーマは、『Creation2015～未来への挑戦～』です。生徒一人一人が自分の中で一番のオリジナル作品を創り出そうという意気込みで、デザイン画を描き、パターンを起こして服作りに励みました。学年ごとに学んだ技術をもとに課題が決められており、1年生は木綿を使ったワンピースやシャツ、スカート、パンツなど。2年生はウール素材の総裏仕立てのテーラードスーツです。基本を踏まえて丁寧に仕立てました。3年生はレースやフリルなど難しい材料も使いフォーマルウェア(ウエディングドレスなど)を作り発表しました。



3年生:フォーマルウェア…3年間の思いを胸に堂々と作品を披露しました。

〈3年生感想〉

自分らしい作品を作ることができて良かったです。世界でたった一つの作品が作れたことがとても嬉しい。これまで関わってくださった全ての皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

ショーは、プロの舞台演出家の指導のもと、3週間前から体育館でウォーキング練習を始め、自分の作品が一番美しく映えるポーズを考えながら真剣に練習しました。

当日は、戸畑区長をはじめ、大勢の市民の方々にご臨席いただき、大きな拍手で応援していただきました。

特に3年生は、これまでの学校生活の集大成となる行事だけにフィナーレでは感動で目を潤ませる生徒もいました。



1年生:カジュアルウェア



2年生:テーラードスーツ

「特別支援学校生徒雇用促進セミナー」の開催

本市の知的障害特別支援学校では、就労支援専門家の活用も図りながら、高等部の生徒に作業学習等を通して、将来の社会生活に必要な知識や技能・態度を身に付けさせています。

1月22日(金)には、北九州中央高等学園で「特別支援学校生徒雇用促進セミナー」を開催しました。市内特別支援学校5校の高等部の生徒が、46社の企業の方を前に学校の紹介、作業の内容説明、各校で制作した作品の展示説明、清掃や接客等の実演を行いました。

また、現在卒業生を雇用している企業の方からは、実習の受入れから雇用に至るまでの経験談をお話いただきました。参加した企業の方からは、「意欲のある生徒たちの存在を『知る』よい機会となりました。まずは、社内で障害のある方ができる作業把握を行い、実習の受入れについて検討していきたい」という今後の実習・雇用の拡大に期待もてる話も聞くことができました。

参加した学校

- ◇小倉北特別支援学校
- ◇小倉南特別支援学校
- ◇小池特別支援学校
- ◇八幡特別支援学校
- ◇北九州中央高等学園



生徒が企業に説明・実演している様子



雇用経験のある企業による講話

2015 ダンスフェスティバル

平成27年10月24日(土)、北九州市薬剤師会と教育委員会の主催で、北九州芸術劇場大ホールにおいて、参加小学校10校・中学校9校の児童生徒・応援保護者の皆さんを合わせて、約900人が集い、盛大に開催されました。ホールロビーの専用ブースでは、小・中学生向けの薬物乱用防止啓発活動も同時に開催し、多くの方々に薬物乱用防止に向けた取組を紹介しました。

本年度も、司会進行をタレントの山本華世さんに務めていただき、演技前の紹介から、演技後のインタビュー等、年々華やかさを増す演出もあり、大盛会となりました。「北九州市キッズダンス」「ダンスフォーザフューチャー」を演技前半に盛り込み、各学校で個性豊かなダンスが披露されました。個々のダンスのスキルと共に、演技全体の構成も大変に工夫され、充実した演技に、見ているほうも感動の連続でした。恒例となった北九州市立高校ダンス部のデモンストレーション演技もあり、参加児童生徒にとって大変思い出深いものになりました。来年度以降の開催が楽しみです。



小学校の部 最優秀 南小倉小学校



中学校の部 最優秀(大編成の部)早鞆中学校



中学校の部 最優秀(小編成の部)本城中学校

平成27年度 部活動などでの主な実績

部活動等で全国大会などに出場した市立の学校を紹介します。(H27.12時点)

国体 北九州市立高校 … 陸上競技(少年女子A3000m) 熊西中学校 …… ボウリング(少年女子) 田原中学校 …… 体操(少年女子)	インターハイ 北九州市立高校 … 陸上競技(女子800m、1500m、3000m)	全国高校駅伝大会 北九州市立高校 … 女子陸上部 8位
全国中学校体育大会		
〈団体〉 二島中学校 … バスケットボール(女子) 横代中学校 … 卓球(男子) 曾根中学校 … 柔道(男子 2位) 花尾中学校 … 体操競技(男子)	〈個人〉 思永中学校 …… 陸上競技(男子100m、200m) 戸ノ上中学校 … 陸上競技(男子800m、110H) 浅川中学校 …… 陸上競技(男子1500m※2名、女子800m、1500m) 体操競技(男子) 守恒中学校 …… 陸上競技(男子3000m、女子走高跳 3位) 槻田中学校 …… 陸上競技(女子800m) 木屋瀬中学校 … 陸上競技(女子100m) 黒崎中学校 …… 陸上競技(女子走高跳 7位)	曾根中学校 … 柔道(男子50kg 3位 、81kg 2位 、女子48kg 3位) 大蔵中学校 … 柔道(男子90kg 3位 、女子52kg ベスト8) 菅生中学校 … 水泳競技(男子50m自由、100m自由) 則松中学校 … 水泳競技(男子200m自由) 篠崎中学校 … 水泳競技(男子100mバタフライ 8位) 緑丘中学校 … 水泳競技(男子200m背泳ぎ) 田原中学校 … 体操競技(男子) 飛幡中学校 … 体操競技(女子)
全日本マーチングコンテスト 木屋瀬中学校 …… 金賞 緑丘中学校 …… 金賞	マーチングバンド全国大会 志徳中学校 …… 銀賞 香月中学校 …… 銀賞	全日本合唱コンクール 二島中学校 …… 銅賞



人権教育教材集「新版 いのち」 平成27年度人権啓発資料法務大臣表彰、 最優秀賞受賞!



今年度から本市の全小・中学校で活用している人権教育教材集「新版 いのち」が、平成27年度人権啓発資料法務大臣表彰の最優秀賞を受賞しました。

平成27年10月26日(月)には、福岡法務局波多野人権擁護部長より、表彰状と記念品が垣迫教育長に贈呈されました。

人権啓発資料法務大臣表彰は、人権思想の普及高揚と基本的人権の擁護の促進を図り、地方公共団体における今後の啓発活動をより一層充実させることを目的に、地方公共団体が作成する人権に関する啓発資料について、表彰するものです。

今年度は、全国の地方公共団体307団体から、ポスター部門136点、出版物部門1,043点、新聞広告部門19点、映像作品部門10点、その他として358点の応募がありました。その中から、最も優れたものとして本市の人権教育教材集「新版 いのち」が選ばれました。受賞理由として、「『いのち』というひとつのテーマを小学校低学年、高学年、そして中学生と児童生徒の成長過程に応じて、教育・啓発していくというスケールの大きな企画であり、学ぶべきことが児童生徒の目線で分かりやすく示されている。また、学年に合わせた多様な切り口で児童生徒に興味をもたせるなど、マニュアルとしてもしっかりしており、授業にも容易に取り入れやすい良質な教材である」とされています。

北九州市教育研究委嘱学校・園研究発表会や学校大好きオンライン事業公開研究会等でも広く実践を公開しています。

平成27年度「あいさつ運動優秀実践校」表彰校の決定!

教育委員会では、「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」に「あいさつできる子ども日本」を掲げ、「あいさつ運動」を推進しています。今回、児童生徒、教職員、保護者、地域の方などが一体となり、特色ある「あいさつ運動」を展開している学校の中から、特に優秀な学校を「あいさつ運動優秀実践校」として決定しました。表彰校は次のとおりです。(応募校数21校)

- 〔小学校(5校)〕 ※区順
 - 藤松小学校 (門司区)
 - 貴船小学校 (小倉北区)
 - 守恒小学校 (小倉南区)
 - 血倉小学校 (八幡東区)
 - 永犬丸小学校 (八幡西区)
- 〔中学校(3校)〕 ※区順
 - 霧丘中学校 (小倉北区)
 - 広徳中学校 (小倉南区)
 - 石峯中学校 (若松区)
- 〔特別支援学校(1校)〕
 - 企救特別支援学校 (小倉南区)

表彰校の取組み事例については、今後ホームページ等で周知します。また、表彰校以外の学校においても、保護者や地域の方にご協力いただき、特色あるあいさつ運動を実施していただきます。各学校において、より一層のあいさつ運動が展開されるよう、今後とも学校への支援を願っています。

